

主催：ポリテクセンター岡山

協力：一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団、日本セラミックス協会中国四国支部、耐火物技術協会中国四国支部

2026 年度 生産性向上支援訓練 生成 AI の活用 並びに 効率よく分析するためのデータ集計 セミナー

厚生労働省が進めている生産性向上支援訓練を活用して、中小企業等の生産性向上に向けた人材育成を支援するため、『生成 AI の活用』、『効率よく分析するためのデータ集計』に関するセミナーを下記のとおり開催します。これまで生成 AI の安全な使い方がよく分からない方々や、自己流でデータ分析や集計を行っていた方々に体系的な学びの場を提供すべく、ポリテクセンターと OCC とが共同企画しました。事務系、理数系の方々にも多数ご参加いただけますようご案内します。

日 時

2026年 9月 17日 (木) 9:25~16:30 (開始 10 分前に集合)
9月 18日 (金) 9:30~16:30 (//)

会 場

岡山セラミックスセンター (備前市西片上 1406-18 TEL0869-64-0505)

参 加 費

① 生成 AI の活用 : 3,300 円/1 日 1 人

② 効率よく分析するためのデータ集計 : 2,200 円/1 日 1 人

※1 申込後に財団が請求書を発行しますので、それによりお支払いください。

※2 恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担ください。

申込〆切

2026 年 8 月 24 日 (月)

定 員

15 名/各回

定員になりましたら受付を終了します。

申込方法

別紙お申込書に必要事項をご記入の上、FAX かメールにてご送信ください。

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 担当：佐藤

TEL : 0869-64-0505 FAX : 0869-63-0227 Email : csato@optic.or.jp

注意事項

1. 主催者準備物

ノート PC 15 台、Windows11、Microsoft Office365 Excel

2. 参加者準備物

①別紙「ChatGPT 公式アプリの準備ガイド」により「ChatGPT」アプリを事前ダウンロードした iPhone または android 端末をご準備願います。

※当日、講義での通信使用量は、約 100MB 程度となります。

なお会場での WiFi 環境は、ご用意できないので注意願います。

②筆記用具、演習で操作したファイルを持ち帰るための USB メモリなど記録媒体

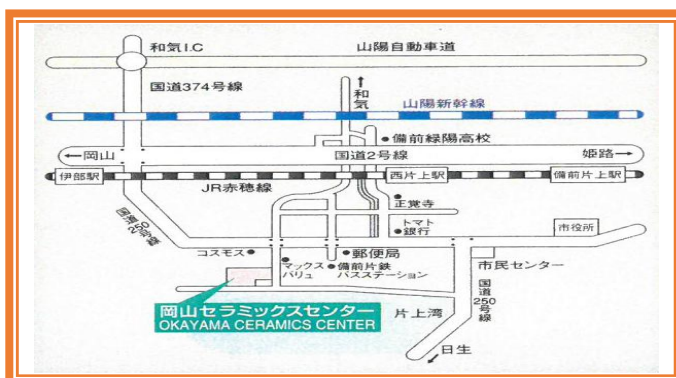
3. 参加申込書の記載事項

国の事業であるため申込書の項目が必須となります。お手数をお掛けしますが、よろしくお願いします。

4. 参加者が万一定員に達しない場合を想定し、貴社の参加希望者数(参加申込者を除く)を申込書に記載ください。定員に達しない場合、事務局から追加申し込みの有無を申込者様にご連絡します。

アクセス

- ・ JR 赤穂線 西片上駅下車 徒歩約 8 分
現在、赤穂線は、間引き運転中、時刻表を確認の上ご来所ください。
- ・ 岡山市中心部から車で約 1 時間
- ・ 会場に無料駐車場あり(50 台)



プログラム

A. 初日 9月17日(木) 9:25~16:30

『生成AIの活用』

講師
2日間共通

多田羅 匠平 氏(たたら しょうへい)
(有限会社エヌティ・クリエイト 取締役 営業部長)



- ・経営コンサルティング、研修・セミナー講師等に従事している。
- ・現場での実務経験を土台に、IT活用、Web解析、Web広告、生成AI活用などの知見を組合せ、中小企業・小規模事業者の経営課題解決を支援。近年は、ChatGPTをはじめとした生成AIの活用支援にも力を入れており、業務効率化、情報発信、事業計画づくり、社内人材育成に関する研修・講演を行っている。

時 間	講 義 概 要
9:25- 9:30	開会あいさつ 一般財団法人岡山セラミックス技術振興財団 事務局長 河田 貴司
9:30-10:30	講義1 生成AIの概要 (1) 生成AIの基礎理解 ・生成AIの仕組みを踏まえ、「できること」と「できないこと」を整理します。 ・大規模言語モデル(LLM)の基本的な考え方を、専門用語に偏らず、業務で正しく活用するために必要な範囲で分かりやすく理解します。
10:30-11:30	講義2 生成AIの活用事例と今後の展望① (1) 倫理・リスク・安全性の理解 ・生成AIを安心して業務に活用するため、情報漏えい・著作権・ハルシネーション(誤情報)などの主なリスクを整理します。 ・リスクを理由に利用を避けるのではなく、「どのように使えば安全か」を判断する視点を養います。
11:30-12:30	昼食休憩
12:30-14:30	講義2 生成AIの活用事例と今後の展望② (2) 生成AIの業務活用事例 ・実際の業務における生成AIの活用方法を、職種別・業務別の事例を通して紹介します。 ・自分の仕事で活用できる場面を具体的にイメージできる状態を目指します。 (3) 基本操作とプロンプトの考え方 ・生成AIから目的に合った回答を得るために重要な「指示の出し方(プロンプト)」を学びます。 ・期待した回答が得られない原因を整理し、より効果的に活用するための考え方を身につけます。
14:30-14:40	休憩
14:40-16:30	講義2 生成AIの活用事例と今後の展望③ (4) 実践演習 ・実際に生成AIを操作しながら、業務で活用できるアウトプットを作成します。 ・試すだけで終わらず、講座終了後から実務に取り入れられる状態を目指します。 (5) 自社業務への落とし込み・活用検討 ・学んだ内容を自社・自組織の業務にどのように活用するかを整理します。 ・活用する場面と活用しない場面を切り分け、実際の業務への導入を検討します。

B. 第2日目 9月18日（金） 9：30～16：30

『効率よく分析するためのデータ集計』

時 間	講 義 概 要
9:30-11:30	講義 1 データ集約 (1) 表計算ソフトと文書作成ソフトの用途の違い - 表計算ソフトと文書作成ソフトの領域の違い等について学ぶ。 - 表計算ソフトの得意分野やデータベースソフトとの違い、活用方法等について学ぶ。 (2) データの種類と特徴 - Excel で使用されるデータの種類である数値データと文字データの特徴について解説を行う。 - 数値データについては、単位（桁、単位等）設定、文字データは五十音順で並ぶ特徴があるため、これらのデータの活用方法や取り扱い方法を学ぶ。また、自社のシステムへの入力において必要な csv の考え方、Excel との違い、間違えやすいポイント等を解説する。 (3) データの入力 - データ集約を効率的に行うためのデータ入力方法を解説する。 - データを入力する際に、効率的な手入力の方法や、CSV データを活用した入力方法を学ぶ。具体的には構成する縦軸と横軸の項目を合わせ、データを統合するためのテーブル作成のスキルを身につける。 (4) ワークシートの活用 - 複数のワークシートを活用し、分散している情報を統合するための方法を解説する。具体的にはデータの統合（集計の方法、統合元範囲、統合先）等の機能について理解する。 (5) 関数の活用 - データ集計をするうえで必要な関数の基本を解説する。具体的には、応用的な関数である SUMIF、SUMIFS、COUNTIF、COUNTIFS、RANK、EQ 関数の活用方法について理解する。
11:30-12:30	昼食休憩
12:30-14:30	講義 2 データ集計 (1) データの並び替え - データをグループに分類し効率的なデータの並べ替えについて解説する。具体的にはフィルター機能（色フィルター、数値フィルター）等である。 (2) データの集計とグループ化 - 予実管理シートを活用し、データの集計方法とグループ化の手法を解説する。具体的には集計行の追加、アウトラインの操作、ユーザー設定リスト等について理解する。 (3) データの抽出と抽出条件設定 - データの抽出方法と条件設定、見やすいテーブルへの変更方法を解説する。具体的にはテーブルへの変更、抽出条件の設定、テーブルスタイルの設定等について理解する。
14:30-14:40	休憩
14:40-16:30	講義 3 データ集計に役立つ機能 (1) 集計に役立つ機能 - 余実管理シートを活用し、実際の集計方法を解説する。集計を行う際に、「アウトライン」、「ユーザー設定リスト」、「可視セル」の機能を活用する方法を理解する。 (2) 複数のワークシート集計 - 複数のワークシートの集計方法（集計シートの追加、関数の活用、統合機能）を解説する。 (3) ピボットテーブル機能 - ピボットテーブルの構成要素と、具体的な作成・活用方法（フィールドの詳細設定、レポートフィルターの追加、フィールドの入れ替え、集計方法の変更、テーブルスタイルの変更、ピボットグラフの作成など）を解説する。また、ピボットテーブルを作成する際に躓きやすいポイント等を解説する。

2026年度 生産性向上支援訓練「生成AIの活用 並びに 効率よく分析するためのデータ集計 セミナー」 参加申込書

年 月 日

(一財)岡山セラミックス技術振興財団 御中

住 所 〒
企業名
申込者氏名
TEL
E-mail @ FAX

以下のとおり参加申し込みます。 ※各コース 1社 1～3名の参加についてご協力ください。

受講コース ○印してください	受講者氏名 (ふりがな)	性別 (任意)	年齢	就業状況 (※1)	法人形態 (※2)	企業規模 (※3)	業種 (※4)	区分	受講料請求書送付先 担当者名
A B..	‘()	・女性 ・男性		・正社員 ・非正規雇用 ・その他()	・企 業 ・その他	A B C D E F	01 02 03 04 05	会員 会員外	所属 氏名 TEL
A B.	‘()	・女性 ・男性		・正社員 ・非正規雇用 ・その他()	・企 業 ・その他	A B C D E F	01 02 03 04 05	会員 会員外	
A B..	‘()	・女性 ・男性		・正社員 ・非正規雇用 ・その他()	・企 業 ・その他	A B C D E F	01 02 03 04 05	会員 会員外	

- ※1 受講者の方の就業状況（正社員、非正規雇用、その他）を入力又は記載してください。なお、非正規雇用とは、パート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。・
- ※2 「企業」には株式会社、有限会社、合同会社、士業法人、個人事業主が含まれます。「その他」には学校法人、医療法人、社会福祉法人、一般社団法人、NPO 法人、公益法人、協同組合、任意団体等が含まれます。
- ※3 企業規模は、A 1-29 人、B 30-99 人 C 100-299 人 D 300-499 人 E 500-999 人 F 1,000 人-の該当するアルファベットに○印ください。
- ※4 業種は、01 建設業 02 製造業 03 運輸業 04 卸売、小売業 05 サービス業 06 その他 該当するア番号に○印ください。

上記以外の参加希望者数(定員割れ或いは、キャンセルが出たときにお知らせします)

A	名	B	名
---	---	---	---

枠内に「生成AI」や「Excel」を使う上での困りごとや「生成AI」や「Excel」を使う上でこうなったら良いなと思っておられることを記載ください。当日、講師から可能な限り説明していただきます。

ChatGPT 公式アプリの準備ガイド

iPhone／Android 対応 | セミナー開始前にインストールとログインまでお済ませください

準備期限 セミナー開始前まで

目安時間 約 5 分

参加者の皆さまへ 当日はスマートフォン版 ChatGPT を使用します。アプリのダウンロードは無料です。事前に公式アプリをインストールし、ログインまたはアカウント作成まで完了してください。

重要：似た名前のアプリにご注意ください

必ず、アプリ名が「ChatGPT」、提供元／デベロッパーが「OpenAI」であることを確認してください。App Store では「OpenAI OpCo, LLC」と表示される場合があります。広告や似た名称だけで判断せず、迷った場合は下の QR コードから公式ストアを開いてください。

端末に合わせてインストール

iPhone

App Store



[公式ストアを開く](#)

STEP 1 QR コードを読み取る（またはストアで「openai chatgpt」と検索）

STEP 2 アプリ名「ChatGPT」とデベロッパー「OpenAI OpCo, LLC」を確認

STEP 3 「入手」をタップしてインストール

Android

Google Play



[公式ストアを開く](#)

STEP 1 QR コードを読み取る（またはストアで「openai chatgpt」と検索）

STEP 2 アプリ名「ChatGPT」と提供元「OpenAI」を確認

STEP 3 「インストール」をタップしてインストール

インストール後の初回設定（共通）

1	2	3	4
アプリを開く	ログイン／新規登録	画面の案内で認証	「こんにちは」と送信

☐ ChatGPT でメッセージを送信できる ☐ ログイン方法（メール／Google／Apple 等）を覚えている

安全のため、パスワード・クレジットカード情報・社外秘・個人情報は入力しないでください。表示やボタン名は端末・アプリ更新により異なる場合があります。

公式情報（2026 年 7 月 23 日確認）：[ChatGPT 公式ダウンロード](#)／[iPhone 公式案内](#)／[Android 公式案内](#)